

【LYZON】AI時代のWeb運用で大企業が直面する課題とは？ - SitecoreAIの解説動画を公開

CMSは「管理ツール」から「AI活用基盤」へ

AI時代のWeb運用で大企業が直面する課題とは？ Sitecore AI の解説動画を公開



▶ Keywords

- # 大企業向けCMSの新しい選択肢
- # SaaS化による導入・運用の負担軽減
- # AI活用でサイト運用の効率・成果UP

株式会社LYZON（本社：東京都文京区、代表取締役：藤田 健）は、大企業におけるAI時代のコンテンツ基盤選定をテーマに、解説記事「SitecoreAIが大企業のコンテンツ基盤に向く理由 - 戦略変遷とAI時代における優位性を解説」を公開しました。

また記事内の解説動画では、SitecoreAIの位置づけや、大企業がAI時代のWeb運用で直面しやすい課題、コンテンツ基盤としてSitecoreAIを検討する際のポイントを、より分かりやすく整理しています。

社会の背景

生成AIの活用が進むなか、企業のWebサイト運用やデジタルマーケティングにおいても、コンテンツ制作・管理・配信のあり方が大きく変化しています。従来のCMS選定では、ページ管理機能、承認ワークフロー、拡張性、セキュリティ、運用性などが主な比較項目でした。

しかしAI活用を前提とする場合、AIが参照するコンテンツやブランドルール、デジタルアセット、顧客データ、配信先の構造が適切に整理されているかが、より重要になります。

特に大企業では、事業部門、ブランド、地域、言語、販売チャネルごとに情報が分散しやすく、AI活用を進める際にも、データやコンテンツの所在整理、運用ルールの統一、既存システムとの連携が課題になりやすい傾向があります。

こうした背景を踏まえ、LYZONでは、長年のSitecore導入・開発支援の知見をもとに、AI時代におけるコンテンツ基盤の選定ポイントを整理した解説記事を公開しました。記事内の動画では、テキストだけでは伝わりにくいSitecoreAIの全体像や、企業が検討時に押さえるべき観点を視覚的に解説しています。

記事・動画の概要

[本記事](#)では、SitecoreAIを単なるAI機能付きCMSとしてではなく、AI活用を見据えたコンテンツ基盤として捉えるための論点を紹介しています。

また[記事内の動画](#)では、これらの論点を短時間で把握できるよう、SitecoreAIの特徴や大企業のコンテンツ運用における活用イメージを分かりやすく紹介しています。記事本文とあわせて視聴することで、AI時代のCMS選定において重視すべきポイントをより具体的に理解できます。



【冒頭無料公開】“AI CMS”の本命？ Sitecore AIを解説 [株式会社LYZON]

株式会社LYZON

LYZON

“AI CMS”の本命？

SitecoreAI

を解説

冒頭無料公開

株式会社LYZON 代表

藤田 健

The image is a video thumbnail with a blue and teal background. It features the LYZON logo in the top left and right corners. The main text reads "【冒頭無料公開】“AI CMS”の本命？ Sitecore AIを解説 [株式会社LYZON]". Below this, there is a white box with "SitecoreAI" in large blue letters, and "を解説" in white letters on a blue background. A pink button says "冒頭無料公開". On the right, a man with glasses and a dark shirt is speaking, with a name tag that says "株式会社LYZON 代表" and "藤田 健".

1. Sitecore XPからXM Cloud、SitecoreAIへの戦略変遷

Sitecore XP、XM Cloud、SitecoreAIの流れを整理し、従来の統合型CMSからSaaS型・コンポーザブル型への変化、さらにAI活用を前提とした統合基盤への再整理について解説しています。

2. AI時代に求められる統合基盤としての考え方

AIによるコンテンツ生成や運用効率化を進めるうえで、コンテンツ、データ、DAM、ブランドルールなどを分散したまま扱うのではなく、一定の範囲を同じ基盤上で管理することの重要性を紹介しています。

3. Microsoft環境との親和性

ExcelやWordなど、企業のコンテンツ制作・確認業務で日常的に使われるツールとの接続を視野に入れながら、AI活用を実務に組み込みやすくするための観点を整理しています。

4. ブランドルールを活用したコンテンツ運用

商品ごと、ブランドごとに表現ルールやブランドコンセプトを管理し、それに沿ったブログ記事、SNS投稿、Webコンテンツ制作へ活用する考え方を紹介しています。

5. SitecoreAIに関心を持つべき企業像

複数サイト・複数ブランドを横断して管理したい企業、Office 365を前提に業務を進めている企業、DAMやCDPとの連携を整理したい企業、将来的にAI活用を本格化したい企業に向けて、検討時のポイントをまとめています。

詳しくは、以下URLよりご確認ください。

https://www.lyzon.co.jp/blog/2026/0428_sitecore-ai-strategy-and-advantages/

※本ニュースレターは、株式会社LYZONによる解説記事の紹介を目的としたものです。Sitecore社による公式発表・公式見解を示すものではありません。

今後の展開

LYZONは今後も、大企業のWebサイト運用やデジタルマーケティングにおける課題に対し、CMS、データ連携、AI活用、パーソナライゼーションなどを組み合わせた支援を強化してまいります。

また、Sitecoreをはじめとする大規模CMSの導入・刷新・運用改善に関する記事や動画などの情報発信を通じて、企業がAI時代に適したコンテンツ基盤を検討できるよう、実務に即した知見を提供してまいります。

株式会社LYZON

所在地：東京都文京区湯島1-6-3 湯島1丁目ビル4階

設立：2007年6月19日

代表者：代表取締役 藤田 健

URL：<http://www.lyzon.co.jp/>

業務内容：Webサイトの構築、運用及びWebコンサルティング

【本リリースに関するお問い合わせ】

株式会社LYZON 広報担当 郷田、金原

TEL：03-5803-0588

E-mail：press@lyzon.co.jp（goda@lyzon.co.jp、kimbara@lyzon.co.jp）

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000066.000064653.html>

株式会社LYZONのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/64653